



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 3577 URL <https://www.tokai-senko.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鷲 裕一
問合せ先責任者 （役職名）代表取締役専務 （氏名）八代 健太郎 TEL 052-856-8141
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6,633	△0.9	62	—	91	△18.4	27	37.1
2025年3月期中間期	6,691	3.5	△3	—	111	—	20	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 129百万円（13.9%） 2025年3月期中間期 114百万円（△78.7%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	8.80	—
2025年3月期中間期	6.41	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	14,310	8,519	50.8
2025年3月期	14,892	8,588	48.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 7,266百万円 2025年3月期 7,165百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,000	△2.4	260	△38.1	330	△42.0	100	△67.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	3,614,252株	2025年3月期	3,614,252株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	458,066株	2025年3月期	457,812株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	3,156,294株	2025年3月期中間期	3,156,571株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加に支えられる一方で、各国の通商政策等の影響を受けた海外経済の減速や円安による影響、食料品価格の上昇による消費者マインドへの下押し圧力など不安要素も多くみられ、先行きの不透明感は引き続き高いものになっております。

このような状況のもと、当社グループは、国内染色加工事業では、同業他社の廃業や事業規模縮小による振替受注の取込みを図りましたが、ワーキング及びスクールユニフォーム分野での流通在庫過多の影響もあり受注に苦戦をしました。

海外染色加工事業では、新規市場開拓に注力するとともに、レーヨンやポリエステル混などの素材に対応した加工技術確立および無地染め需要に対応するため設備投資をすすめ、無地の加工数量増加に向けた準備を実施しました。

子育て支援事業では、企業内保育所の運営受託拡大に注力するとともに、2025年4月より名古屋市内7か所で放課後児童健全育成事業に係る施設の運営を開始しました。

洗濯事業では、継続的な価格改定の実施及び、新規客先の開拓を進め売上拡大を図りました。

これらの結果、売上高は6,633百万円（前年同期比0.9%減、57百万円減）となり、営業利益は62百万円（前年同期は営業損失3百万円）、経常利益は91百万円（前年同期比18.4%減、20百万円減）、親会社株主に帰属する中間純利益は27百万円（前年同期比37.1%増、7百万円増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は4,243百万円（前年同期比6.1%減、276百万円減）となり、営業損失は83百万円（前年同期は営業損失132百万円）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。

（加工料部門）

国内では、ワーキング・スクールユニフォーム分野などの流通在庫過多により減収となりました。

海外では、主力のインドネシア子会社において、市場に求められる素材の変化に対応すべく、加工設備・条件・技術の見直しや改善に注力しましたが、ほぼ前年並みとなりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は3,315百万円（前年同期比12.0%減、453百万円減）となりました。

（テキスタイル販売部門）

国内では、既存客先との取組み強化により増収となり、海外では輸出向けのプリント受注が好調に推移し増収となりました。

これらの結果、テキスタイル販売部門の売上高は927百万円（前年同期比23.6%増、177百万円増）となりました。

b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業では、セレクト向け婦人衣料や実用衣料向けやキャラクター関連グッズ販売などは横ばいながら、国内外のリゾートウェアの受注増加により、売上高は194百万円（前年同期比24.5%増、38百万円増）、営業利益は18百万円（前年同期比67.6%増、7百万円増）となりました。

c. 子育て支援事業

子育て支援事業は、企業内保育所の保育料の改定効果及び放課後児童健全育成事業の運営開始により売上高は2,058百万円（前年同期比10.2%増、190百万円増）、営業利益は79百万円（前年同期比32.8%増、19百万円増）となりました。

d. 倉庫事業

倉庫事業は、労務費および各種コストの上昇に加え、荷扱い量の減少により売上高は103百万円（前年同期比16.4%減、20百万円減）、営業損失は0百万円（前年同期は営業利益11百万円）となりました。

e. 機械販売事業

機械販売事業では、異業種向け含め「自動濃度制御装置」3台を販売しましたが、前年はベトナム向け8台の販売実績があったため、売上高は26百万円（前年同期比26.5%減、9百万円減）、営業損失は0百万円（前年同期は2百万円の営業利益）となりました。

f. 洗濯事業

洗濯事業は、ホテルリネン・レジャー関連は好調に推移しました。また、労務費・エネルギー費の増加に対応するため価格改定の実施により、売上高は92百万円（前年同期比17.4%増、13百万円増）、営業利益は10百万円（前年同期比113.0%増、5百万円増）となりました。

g. その他事業

当セグメントには、システム事業、不動産賃貸事業が含まれており、売上高は47百万円（前年同期比1.6%増、0百万円増）、営業利益は37百万円（前年同期比0.7%増、0百万円増）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、14,310百万円（前連結会計年度末比3.9%減、581百万円減）となりました。これは主に売掛金の減少461百万円、電子記録債権の減少104百万円、機械装置及び運搬具の減少89百万円、投資有価証券の増加398百万円等によるものです。

負債は、5,791百万円（前連結会計年度末比8.1%減、512百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少120百万円、短期借入金の減少130百万円、長期借入金の増加240百万円、退職給付に係る負債の減少81百万円等によるものです。

純資産は、8,519百万円（前連結会計年度末比0.8%減、69百万円減）となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益による増加27百万円、配当金の支払いによる減少78百万円、その他有価証券評価差額金の増加277百万円、為替換算調整勘定の減少127百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績結果に加え、第3四半期以降の当社グループを取巻く経営環境の見通しを勘案した結果、2026年3月期通期連結業績予想につきましては、2025年10月24日公表の業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,068,387	2,997,301
受取手形	65,199	60,842
売掛金	2,012,739	1,551,502
電子記録債権	501,318	396,568
商品及び製品	267,382	223,896
仕掛品	415,619	466,559
原材料及び貯蔵品	546,841	494,000
その他	233,539	148,255
貸倒引当金	△1,914	△720
流動資産合計	7,109,113	6,338,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,309,317	1,239,929
機械装置及び運搬具（純額）	1,526,493	1,437,474
土地	1,744,725	1,736,264
建設仮勘定	10,710	10,852
その他（純額）	68,140	59,922
有形固定資産合計	4,659,387	4,484,443
無形固定資産		
のれん	12,395	9,640
その他	62,986	55,600
無形固定資産合計	75,381	65,241
投資その他の資産		
投資有価証券	2,696,944	3,095,056
その他	421,429	397,982
貸倒引当金	△70,171	△70,171
投資その他の資産合計	3,048,203	3,422,867
固定資産合計	7,782,972	7,972,552
資産合計	14,892,085	14,310,758

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	720,594	600,102
電子記録債務	630,242	619,245
短期借入金	870,000	740,000
未払法人税等	157,012	74,615
賞与引当金	161,670	142,495
その他	1,163,480	761,383
流動負債合計	3,703,000	2,937,842
固定負債		
長期借入金	1,225,000	1,465,000
役員退職慰労引当金	14,804	5,871
退職給付に係る負債	531,430	450,292
資産除去債務	96,116	96,713
その他	733,394	835,999
固定負債合計	2,600,745	2,853,876
負債合計	6,303,745	5,791,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	1,689,010	1,637,889
自己株式	△702,546	△702,770
株主資本合計	6,686,583	6,635,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	990,498	1,267,622
繰延ヘッジ損益	△54	185
為替換算調整勘定	△498,944	△626,169
退職給付に係る調整累計額	△12,253	△9,994
その他の包括利益累計額合計	479,246	631,643
非支配株主持分	1,422,509	1,252,156
純資産合計	8,588,339	8,519,038
負債純資産合計	14,892,085	14,310,758

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	6,691,205	6,633,835
売上原価	5,854,497	5,748,099
売上総利益	836,707	885,736
販売費及び一般管理費	840,656	822,881
営業利益又は営業損失（△）	△3,949	62,854
営業外収益		
受取利息	12,499	18,535
受取配当金	39,349	48,372
為替差益	70,783	—
雑収入	6,949	8,291
営業外収益合計	129,582	75,200
営業外費用		
支払利息	7,014	9,966
為替差損	—	24,657
支払手数料	4,643	6,591
雑支出	2,036	5,519
営業外費用合計	13,694	46,734
経常利益	111,938	91,320
特別利益		
投資有価証券売却益	85,652	50,538
受取保険金	32,330	—
特別利益合計	117,982	50,538
特別損失		
火災損失	38,034	—
特別損失合計	38,034	—
税金等調整前中間純利益	191,886	141,859
法人税、住民税及び事業税	105,773	85,273
法人税等調整額	△7,717	△19,212
法人税等合計	98,055	66,060
中間純利益	93,830	75,798
非支配株主に帰属する中間純利益	73,566	48,007
親会社株主に帰属する中間純利益	20,263	27,790

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	93,830	75,798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198,851	277,124
繰延ヘッジ損益	△1,217	239
為替換算調整勘定	216,819	△227,423
退職給付に係る調整額	3,539	4,194
その他の包括利益合計	20,289	54,135
中間包括利益	114,120	129,933
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△60,074	182,106
非支配株主に係る中間包括利益	174,195	△52,172

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	191,886	141,859
減価償却費	204,842	187,494
のれん償却額	2,754	2,754
受取保険金	△32,330	—
火災損失	38,034	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△85,652	△50,538
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△77,170	△71,053
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△13,985	△1,190
賞与引当金の増減額（△は減少）	32,612	△19,175
修繕引当金の増減額（△は減少）	△27,600	—
未払金の増減額（△は減少）	△18,629	△233,216
受取利息及び受取配当金	△51,849	△66,908
支払利息	7,014	9,966
為替差損益（△は益）	△39,706	△2,606
売上債権の増減額（△は増加）	101,967	499,669
棚卸資産の増減額（△は増加）	53,031	879
仕入債務の増減額（△は減少）	10,870	△95,209
未払費用の増減額（△は減少）	△18,061	△36,164
その他	△4,282	54,020
小計	273,746	320,581
利息及び配当金の受取額	51,506	66,908
利息の支払額	△7,133	△9,994
保険金の受取額	32,330	—
法人税等の支払額	△91,962	△169,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	258,487	208,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	97,467	56,944
有形固定資産の取得による支出	△87,131	△165,108
無形固定資産の取得による支出	△240	—
その他の支出	△690	△304
その他の収入	5,880	8,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,285	△99,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	50,000	△200,000
長期借入れによる収入	400,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△430,000	△390,000
自己株式の取得による支出	△194	△223
リース債務の返済による支出	△20,067	△5,943
配当金の支払額	△63,133	△78,911
非支配株主への配当金の支払額	△41,663	△119,649
その他	457	709
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,601	△94,017
現金及び現金同等物に係る換算差額	100,654	△85,388
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	269,825	△71,084
現金及び現金同等物の期首残高	2,680,408	3,068,336
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,950,233	2,997,252

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自2024年4月1日至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	4,498,994	150,432	1,867,757	22,997	36,202	78,290	6,654,674	36,530	6,691,205	—	6,691,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,788	6,199	—	100,556	—	656	128,201	9,762	137,963	△137,963	—
計	4,519,782	156,632	1,867,757	123,554	36,202	78,946	6,782,875	46,292	6,829,168	△137,963	6,691,205
セグメント利益又は損失(△)	△132,308	11,113	59,503	11,980	2,065	4,803	△42,841	37,211	△5,629	1,680	△3,949

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,680千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自2025年4月1日至2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	4,213,200	191,728	2,058,613	16,085	26,594	91,712	6,597,934	35,900	6,633,835	—	6,633,835
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,499	3,224	—	87,201	—	966	121,890	11,142	133,032	△133,032	—
計	4,243,700	194,952	2,058,613	103,286	26,594	92,678	6,719,825	47,042	6,766,868	△133,032	6,633,835
セグメント利益又は損失(△)	△83,136	18,625	79,034	△158	△589	10,232	24,006	37,467	61,474	1,380	62,854

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,380千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。